

(別添資料1)

事業所名

障がい児者支援施設ころ大野事業所
児童通所ころ大野 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

27 日

法人（事業所）理念	どれだけ重い障がいをもっていても地域社会の一員として住み慣れた地域で共に暮らしていけるように必要なサービスを提供し、一人ひとりが個性を活かし自分らしく大切な時間を明るく楽しく元気に過ごすことができる社会を創っていきます。 自立するために・必要なサービスを創る ・サービスを選択できる ・生きがいをもって自分らしい生活ができること				
支援方針	本人支援を念頭に置いて5領域の計画や意思決定支援に沿って、ひとりひとりが抱えている課題に取り組み寄り添った支援をします。 ・四季を感じる歌やレクリエーション制作活動等、取り組み支援します。 ・地域社会の関わり、生きていくために必要な対人関係や集団行動などのソーシャルスキルを身につけられるよう支援します。				
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりの日々の観察や家族への報告や連絡、個別活動を通して定期的な心身の状態を把握します。 日常生活動作や手段的日常生活動作において生活リズムを身につけていき、サポートや維持・改善に努めます。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士によるリハビリを行います。・理学療法士 の指導の下活動の中で個々に応じた姿勢や体操・ストレッチ等を取り入れていきます。 ふれあい体操を行い子どものころと身体感覚に働きかけます。 特性に応じた感覚や触覚などを意識したレクリエーションやリズム遊び、様々な道具の使い方や季節の制作や散歩などを行っていきます。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 集団での活動、はじまりの会や、遊びの中で適切な行動を習得します。 空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境を設定します。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の意味を理解し、指差しや身振り手振り、サインなどを使って環境の理解や意思の伝達ができるように支援します。・はじまりの会での司会や名前を発表したりする場を作っています。 読み書きや簡単な手話、音声が出るひらがなの本、絵カード、触覚など様々なコミュニケーション手段を活用しながら自分の思いを表出できるように支援しています。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団の中での遊びやゲームなどの活動を通して人との関わり方や接し方を学びます。 小動物に触れたり、近隣の散歩や公民館などに行き、社会体験や地域交流の機会をつくっています。 自分の事、お友達の事を理解し集団活動を行う支援に取り組みます。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 発達状況や支援のニーズに対して本人やご家族の思いや様子を確認します。・兄弟に関する事など様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行います。 兄弟の運動会、音楽会の日は休日でもご利用いただけます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行先との調整を行うために担当者会議の出席、相談援助や連携を行う。また本人や保護者の希望を聞き支援内容について連携を図りサポートします。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との会議に出席し、現在の状態や様子を共有します。 個人に合わせた関わり方や治療方針、今後の見通しを踏まえ地域での様子や問題点を考え情報を共有し協力して今後の方針に繋げていきます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 管理者会議や専門的な意識、知識、技術向上のために外部の講師による研修を実施しています。 意思決定支援 ブラッシング指導 理学療法士によるリハビリ内容を学んでいます。 各委員会の会議や研修の取り組み（虐待、身体拘束防止 感染症対策 防災、防犯など） 		
主な行事等	季節の行事（お花見、きょうだいの日、母の日、父の日、七夕、おつかい、敬老の日、運動会、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分等） ・季節の制作や体験レクリエーション等。				